

【評価対象年度 2022年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市美術工芸館		
施設概要	【所在地】町田市忠生3-6-22 【開設年月】1981年5月 【開館日時】月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで 【敷地面積】1,999.93㎡(東京都との無償貸付契約) 【建物面積】1,562.85㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造2階建て		
設置目的	障がい者に対し、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づくサービスを提供することにより、利用者一人ひとりの社会参加と自立した生活を支援していく事を目的とする。		
設置根拠法令・条例	町田市授産センター条例		
所管部課	地域福祉部障がい福祉課	問合せ先	042-724-2147
施設ホームページURL	https://machida-ikuseikai.net/service/kougeikan.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 まちだ育成会	法人番号	3012305000456
指定管理者所在地	町田市山崎町1214番地1		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)町田市美術工芸館(以下「美術工芸館」という。)の事業の実施 (2)障害者総合支援法に規定する就労継続支援事業及び生活介護事業を行うこと (3)美術工芸館の施設及び設備の維持管理に関すること (4)その他市長の指定した業務		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
研修を常勤職員全員が受講する。	毎年度	職員全員が虐待防止研修に参加。その他にオンライン研修(SPラーニング)を使用して研修に参加した。
高校、専門学校などの実習生を積極的に受け入れ、外部の目を入れることにより、虐待防止に努める。	毎年度	34名の実習生受け入れを行い、支援の現状を見ていただき、不適切な支援はなかったか確認を行った。
送迎希望のあるご利用者には、通いやすいよう95%以上の実施が出来るように努める。	毎年度	送迎を希望される方全員に利用して頂く事が出来た。

3. 昨年度の課題

内容	職員同士が助け合える組織の構築
----	-----------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	・利用者満足度は前年度より約7.9ポイント低下した。満足度の低下要因を特定し、向上につなげる運営改善が必要である。送迎サービス実施率や自主事業開催回数については引き続き高い水準を保っている。 ・業務履行状況は要求水準を満たす運営を行っている。 ・財務・収支状況では、管理施設業務に関わる経費について黒字となっており、安定した運営を行っていることを確認した。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	・2021年度の課題であった入職した職員の育成については、法人本部もフォローアップを行いました。何かあったら本部に報告し、その後面談で問題点見つけて育成に努めました。2022年度は退職者が1名でした。 ・また毎月各フロア会議を行った結果、1階と2階の職員の間で協力する体制が確立されてきました。 ・コロナの感染も低くなり、行事やイベントもほぼ通常通りの実施をしました。コロナ禍が続いたことで行事やイベントが未経験の職員が増えている中、経験がある職員が教え、ご利用者様の為に一致団結する姿も見られました。 ・施設内の消毒、感染対策を徹底した事で新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ事ができました。このような困難な状況においても職員が結束や協力し合い、ご利用者支援を行うことができたことは良い経験であり、今後の感染対策やご利用者支援繋げていきます。	

【評価対象年度 2022年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2022年7月25日～7月29日
	【ご利用者数】 生活介護42名 就労支援B型27名 計69名 【聞き取り者数】 生活介護33名 就労支援B型24名 計57名 【聞き取り率】 82.6% 【調査方法】 利用者調査は聞き取り方式で、聞き取りは事業所内の個室で利用者と調査員が1対1で行い、匿名性を確保した。

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A:90%以上 B:50%以上～90%未満 C:50%未満	80%	77.8%	B	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	80	80	80	80	80
実績値	77.6	85.7	77.8		

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
送迎サービス実施率	A:希望者の95%以上 B:90%以上～95%未満 C:90%未満	95%	100.0%	A	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	95	95	95	95	95
実績値	100.0	100.0	100.0		

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
自主事業開催回数	A:12回以上 B:10回以上11回以下 C:9回以下	12回	12回	A	
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	12	12	12	12	12
実績値	10	13	12		

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度については2021年度から7.9ポイント低下しており、次年度以降、満足のいくサービスを提供できるかが課題となっている。 送迎サービスは昨年度に引き続き100%を達成している。また、自主事業については、外部の人を招いての型入れ式を3年ぶりに再開するなど、コロナ禍前の活動に戻す取組みを進めており、開催回数は目標値の12回を達成した。そのため総合的には良好であると判断した。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	施設の設置目的に沿ったサービスを平等に提供しているか	個別支援計画の作成	個別支援計画を策定し、面談にて説明を行い、同意を確認したことを個別支援計画承諾書にて確認した。	適
	利用者からのモニタリングを実施しているか	利用者アンケート(年1回)及び毎月のご利用者会議の実施	面談時に、利用者の要望を聞いていることを「ご利用者希望調査」にて確認した。ご利用者会議(なかま会議)を月1回実施していると事業報告書で確認した。	適
施設の運営方針	設備機器の安全確認・保守点検	年1回以上の実施	昇降機点検:月1回、消防設備点検:年2回、電気保守点検:年6回、水質検査:年1回、冷温水機点検:年2回、受水槽清掃:年1回。全て点検報告書にて確認した。	適
	施設と法人本部の連携	経営会議・運営会議の開催	年20回の経営会議、年8回の運営会議の実施を、会議次第、議事録で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	情報公開体制	情報公開規定の整備	情報公開規定を整備していることを現地調査にて確認した。	適
	適切な取扱	施錠された書庫で保存	鍵のついた書庫での管理と施錠をしていることをヒアリング及び現地確認した。	適
要望対応	事故トラブルの未然防止	ヒヤリハット台帳の作成	ヒヤリハット事例については、その日のミーティングで情報共有し、その後ヒヤリハット台帳に記録・保存していることを台帳で確認した。	適
	苦情対応記録	苦情発生の抑制と迅速な対応	販売物品の不良についての対応を事業報告書で確認した。利用者からの苦情相談ポスト設置を現地で確認。なお2022年度は利用者からの苦情はなかったとヒアリングで確認した。	適
危機管理	災害・防犯への備え	消防計画に基づく訓練を年2回以上実施	全体避難訓練を2回(9/14、3/17)行っていることを消防署への報告書で確認した。	適
	各種保険への加入	傷害保険への加入	団体総合生活補償保険・傷害保険に加入していることを保険証書で確認した。	適
人的安定性	職員研修	年間16回の実施	事業実施報告書で10回の研修実施を確認した。残り6回についてはオンライン研修サイトを使って、職員全員が合計16回以上の研修を行ったとヒアリングで確認した。	適
	職員配置	法律の人員配置基準(就労B型/利用者7.5人に1人)(生介/利用者3人に1人)	就労継続支援B型 7.2対1で配置、生活介護 2.9対1で配置してあることを職員配置表及びヒアリングで確認した。	適
管理経費の縮減	経費の適正執行	価格情報の把握	消耗品はまとめて購入をし、少しでも安くしている。数社の見積書を比較し安いほうを購入していることを物品購入起案書で確認した。	適
	管理経費の縮減	節電の推進	業務効率化や、残業をしない日を決めて、職員が定時に帰ることにより施設内の照明、空調などの節電対策を行ったことをヒアリングで確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地元町内会等との交流	月に1度道路清掃を行った。コロナ禍で行えていなかった美エフェスティバル、型入れ式を近隣の方々を招いて開催した。近隣の学校から実習生の受け入れを行った。	適
	地産地消	地元野菜の利用	給食材料仕入れ業者への注文書に「市場にあれば町田市産の野菜を入れるように」と記載してある事を確認した。	適

【評価対象年度 2022年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年3月10日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年3月10日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、現場でのヒアリング及び日誌、各報告書、委員会会議録への記載にて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2020		2021		2022		2023		2024		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	
収入	指定管理料	122,400	120,372	131,600	122,448	139,700	121,116	146,200		154,240	
	利用料金	7,600	4,086	8,100	4,670	8,300	4,941	8,400		8,600	
	就労支援事業	9,900	8,525	10,300	8,177	10,550	8,134	10,800		11,150	
	施設整備費	0	2,400	0	0	0	0	0		0	
	財務活動	0	0	0	701	0	997	0		0	
	その他	5,841	8,957	5,881	8,083	5,881	9,061	6,101		6,401	
	計	145,741	144,340	155,881	144,079	164,431	144,249	171,501	0	180,391	0
支出	人件費	84,190	85,893	91,690	81,193	99,066	87,944	101,566		107,163	
	維持管理経費	28,233	22,066	29,480	27,482	31,660	30,827	32,098		34,338	
	就労支援事業	7,850	8,583	8,220	9,196	9,320	7,601	10,370		10,370	
	施設整備費	0	4,278	0	671	0		0		0	
	財務活動	18,000	21,500	18,000	15,070	18,000	7,874	22,000		22,000	
	その他	1,100	1,549	1,100	1,750	1,100	1,041	1,100		1,100	
	計	139,373	143,869	148,490	135,362	159,146	135,287	167,134	0	174,971	0
総計(収入-支出)	6,368	471	7,391	8,717	5,285	8,962	4,367	0	5,420	0	

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	8.3	4.5	1.7		
負債比率	26.0	24.9	27.9		

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、黒字経営が続いていることから、安定的に運営できている。法人の経常利益率、負債比率についても適正な値であった